

有識者会議委員視察について

2023(令和5)年11月(ハルバ嶺)

令和6年7月31日(水)
内閣府遺棄化学兵器処理担当室

有識者会議委員視察概要 ①

【目的】

有識者会議委員が遺棄化学兵器処理事業の現場を直接視察し、事業に対する理解をより深め、視察を踏まえた必要な意見及び助言を行う。

【出張期間・場所等】

2023(令和5)年11月5日(日)～9日(木)

場所:中華人民共和国 吉林省 敦化市 ハルバ嶺

視察施設・設備等:大型廃棄処理設備、加熱爆破処理設備、
危険廃棄物処理設備、発掘・回収棟、汚染物倉庫、
江濱宿舎(敦化市内)

有識者会議委員視察概要 ②

【主な委員指摘事項】

- 5年前の視察時と比べ、施設・設備の整備、発掘・回収、廃棄処理のいずれも大きく進展している。他方、多く処理したら事故が起きたということは避けなければならない。今年度の成果、経験を活かし、来年度以降につなげてほしい。
- 人手による作業が非常に多く、ヒューマンエラーはないのかという点が気になった。いくら優れた技術、意識があったとしても、上手くいかない可能性もあり、もう少し技術が入って、人手で苦勞するところが少しでも減らせないかという思いを感じた。
- ハルバ嶺処理場のガバナンス、例えば、日中双方の要員の健康管理や福利厚生がどうなっているのか関心を抱いた。

視察風景



危険廃棄物処理設備



発掘棟



江濱宿舎



汚染物倉庫